

起工設計図書

施 行 年 月 日	令和 年 月 日	工 事 担 当 課 所 名	岡山空港管理事務所 施設課
工 事 番 号	47- 1- 1	入 札 条 件	前 払 30 % 部 分 払 納期令和 9年 3月 3 1 日
工 事 名	航空機騒音調査業務		
路 線 河 川 名	岡山空港		
位 置	岡山市北区日応寺		
施 行 方 法	委託施行 一般競争入札（条件付）		
委 託 概 要	航空機騒音測定 N = 1 2 地点		

岡 山 県

見 積 参 考 資 料

工 事 番 号	47- 1- 1	工 事 担 当 課 所 名	岡山空港管理事務所 施設課
工 事 名	航空機騒音調査業務		
路 線 河 川 名	岡山空港		
位 置	岡山市北区日応寺		
「見積参考資料」は、入札参加業者の迅速・適正かつ的確な工事費の見積と、積算の技術力向上のための一資料であり、請負契約上の拘束力を生じるものではない。			
単価適用年月日 適用積算基準	令和 8 年 8 月 1 日 令和7年度積算基準		

岡 山 県



調査位置：岡山市北区日応寺ほか 全12地点

委 託 内 訳 表

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量業務						
航空機騒音調査						
			式			
打合せ 測量業務						施工 第0 -0001号表
		1	業務			
測定項目						
			式			
騒音測定						
		12	地点			
分析項目						
			式			
騒音分析・とりまとめ (WECPNL, Lden)						
		12	地点			
騒音分析・とりまとめ (周波数分析)						
		2	地点			
経路図作成						
			式			

委 託 内 訳 表

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	飛行経路図作成 飛行経路調査含む					施工 第0 -0005号表
		12	地点			
直接作業費						
旅費交通費						率を用いない又は測量なし
	旅費・交通費					施工 第0 -0006号表
		1	式			
直接経費						
直接測量費						
諸経費						
委託業務価格計						
消費税等相当額計						10%

委託内訳表

頁 0-0003

[illegible]

[illegible]

施工代価表

施工 第0 -0002号表

1

地点

当り

[illegible]

[illegible]

騒音分析・とりまとめ
(周波数分析)[illegible]

[illegible]

施工代価表

施工 第0 -0006号表

1 式 当り

[illegible]

施 工 代 価 表

頁 0-0010

連絡車（ライトバン）運転

施工 第0 -0007号表

1 目 当り

[illegible]

数量総括表

工種	名称	規格等	単位	数量	備考
航空機騒音調査業務					
打合せ等					
	打合せ	着手時、中間時 1 回、完了時	業務	1	
測定項目					
	騒音測定		地点	12	
分析項目					
	騒音分析、結果とりまとめ	WECPNL, Lden	地点	12	
	騒音分析、結果とりまとめ	周波数分析	地点	2	
経路図作成					
	飛行経路図作成	飛行経路調査含む	地点	12	
旅費交通費					
	旅費・交通費		式	1	

特 記 仕 様 書

- 1 本業務の施行に当たっては、岡山県土木部制定「測量業務共通仕様書」に基づき実施しなければならない。
- 2 測量業務共通仕様書に対する特記及び追加仕様事項は、下記のとおりとする。

項 目	特 記 事 項
1) チェックシステムについて	・ 測量成果品の品質確保及び向上を図るため、また、業務をスムーズに進める一手段として、「委託業務チェックリストの運用要領」を適用すること。
2) 打合せ等について	・ 打合せは、下記の主要な区切りにおいて行い、3回を予定している。 なお、協議・打合せの際は主任技術者が立会うものとする。 (1) 業務着手時 (2) 中間成果時 (3) 業務完了時等 ・ 協議・打合の際は協議記録簿に内容を明記し、本県係員の指示・確認を得ること。
3) 報告書部数について	・ 本業務の報告書部数は3部とする。
4) 照査技術者の配置について	・ 本業務について、成果物を技術的に照査できる照査技術者を配置すること。
5) 現場作業について	・ 公有、または民間の土地に立ち入る場合、または機材搬入、作業ヤードのため、やむを得ず立木伐採（雑木に限る）を行う場合には、受注者において予め監督員に報告するとともに関係者と十分に協議調整を行い、トラブルを起こさないようにすること。
6) その他	・ その他、必要により監督員の指示による。

岡山空港航空機騒音調査業務 特記仕様書

1 業務目的

本業務は、岡山空港周辺において航空機騒音調査を行い、現状把握及び環境基準との比較を行うものである。「航空機騒音測定・評価マニュアル」（令和 2 年 3 月）、「岡山県調査、設計、測量業務等共通仕様書」に基づき実施するものとし、疑義が生じた場合は県監督員と協議するものとする。

2 測定場所

- ・岡山空港周辺の合計 12 地点とする。別紙騒音調査位置図を参照のこと。
- ・調査地点については、地権者及び地区役員立ち会いのもとで選定し、航空機騒音が把握できる地点とする。調査地点に変更がある場合は別途指示する。

3 測定時期及び期間

- ・測定日は令和 8 年 12 月下旬の 2 日間を予定している。選定については、県監督員と協議して決定するものとする。
- ・各測定日毎に全 12 地点において 1 日間の測定を実施する。

4 業務期間

- ・契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日とする。

5 測定項目

- ・測定項目は次表に示すとおりとする。

測定項目	測定方法
航空機騒音	測定方法は下記によるものとする。 ・「航空機騒音に係る環境基準について」（昭和 48 年 12 月環告 154） ・「航空機騒音に係る環境基準について（一部改正）」（平成 19 年 12 月環告 114） ・「航空機騒音測定・評価マニュアル」（令和 2 年 3 月）

6 分析項目

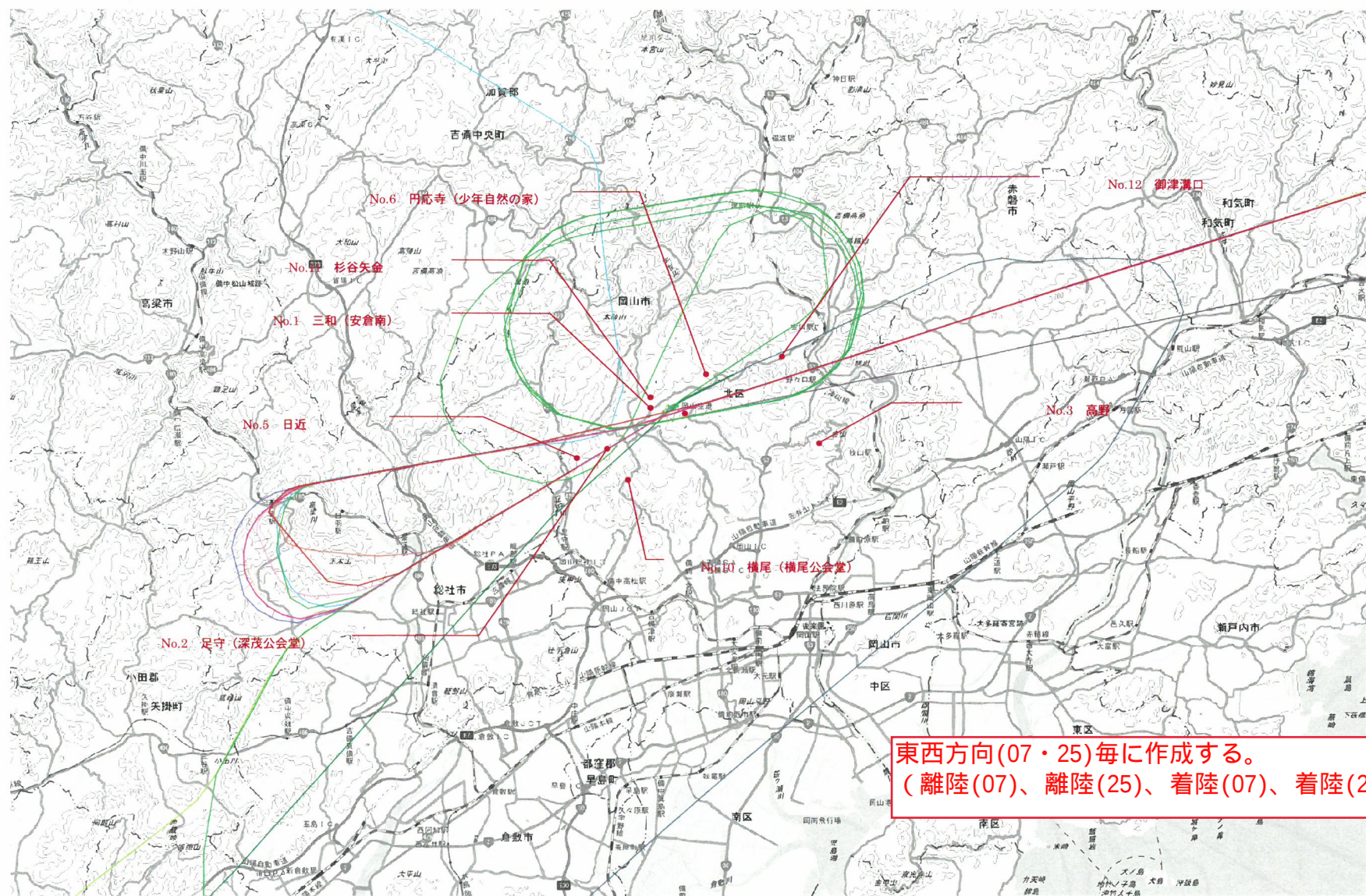
- ・分析項目は次表に示すとおりとする。

分析内容	分析方法
WECPNL L _{den}	・各地点において、WECPNL 及び L _{den} を算出する。
周波数分析 (1/3 オクターブ分析)	・滑走路東側、西側の代表 2 地点において、周波数分析 (1/3 オクターブ分析) を行う。実施地点は別途指示する。

7 飛行経路図作成

- ・騒音測定日に離発着する航空機の飛行経路図を作成する。
- ・なお飛行経路図は A4 横とし、「別紙 飛行経路図 (例)」と同程度以上のものを作成すること。

別紙 飛行経路図（例）



東西方向(07・25)毎に作成する。
(離陸(07)、離陸(25)、着陸(07)、着陸(25))

着陸 (07)

積算基準等の適用について

項 目	積 算 基 準
諸経費率について	・ 本業務の諸経費率は、岡山県土木部制定「令和7年度 業務関係積算基準及び標準歩掛」の測量業務積算基準を用いて積算している。
端数処理について	・ 本設計書は土木の測量業務を準用しており、単価の端数処理は「土木工事積算基準書参 I-1-1」より有効数字4桁(5桁目以降切捨て)とする。
旅費・交通費について	・ 一般道を通行することを前提とし、岡山県庁～岡山空港管理事務所(片道19.9km)の往復の燃料、移動時間を下記の通り見込んでいる。 ○日当たり運転時間:1.3時間/日 ○運転日数(延日数):3日

騒音調査位置図

